

研究課題名

COVID-19 流行が小児の家庭内事故に与えた影響：分割時系列デザインによる因果推論

研究実施についてのお知らせ

沖縄県立中部病院小児科では、COVID-19 流行が小児の家庭内事故に与えた影響に関する研究を実施しております。

令和 4 年 3 月 16 日

【研究課題名】

COVID-19 流行が小児の家庭内事故に与えた影響：分割時系列デザインによる因果推論

【研究期間】

2018 年 1 月～2022 年 5 月末

【調査対象】

当院救命救急医療センターにて家庭内事故を疑われた 6 歳以下の方

【研究目的・意義】

COVID19 の影響により、休園・休校となり、家庭内で過ごされる時間が長くなることで家庭内事故が増加するかどうかを調査し、家庭内事故を防止する啓発を行う。

【研究の方法】

沖縄県立中部病院における単施設横断研究

研究の場所： 沖縄県立中部病院

対象者の選択：

・ 取り込み基準：沖縄県立中部救命救急医療センターにて、頭部外傷、異物誤飲、熱傷にて受診された 6 歳以下の小児

・ 除外基準：なし

・ 標本規模及びその算定根拠：適格基準に合致する全ての患者を対象とする

対象者登録期間： 2018 年 1 月 1 日から 2021 年 12 月 31 日

調査にあたっての方法： 診療録を用いた retrospective な検討

【個人情報の取扱い】

研究に用いられるデータは連結可能匿名化の処理がなされます。患者さんのお名前、住所などプライバシーに関する情報が外部に漏れることは一切ありませんのでご安心ください。調査したデータは研究終了後、一定期間経過後に責任を持って破棄します。

また、今回の研究で得られた成果を学会や学術雑誌等で報告することがあります。

ご自身のデータを研究に利用することを承諾されない方は下記にご連絡ください。その場合も、診療上何ら不利な扱いを受けることはありません。

この件に関しましてご質問などがございましたらご遠慮なくお尋ねください。

【研究機関】

沖縄県立中部病院小児科

【本研究に関する問い合わせ先】

セクション名・氏名・住所・電話番号（内線番号）等

沖縄県立中部病院小児科 研究責任者 吉年俊文 098(973)4111